

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

Making the Image Intelligent。画像インテリジェンスの力により、現実世界の問題を解決し…

② 中長期の経営戦略

1. 開発ライフサイクル全体での付加価値提…

アルゴリズム・ソフトウェア・ハードウェアの一貫開発。IPコア・製品・プロフェッショナルサービスでLTV最大化

2. アミューズメント分野での強化

RS1チップで2D・3D統合を実現。スマスロ含むパチスロ・パチンコ向けに量産、シェア拡大を目指す

3. ロボティクス・セーフティ分野への注力

ZIA SLAM・ZIA MOVE・ZIA SVで自律運転を提供。AMR/AGVベンダーと協業し、製造・物流・建設向けに展開

4. セーフティ領域の拡張

ドライブレコーダー活用の事故防止からスマートシティ関連へ展開。クラウド・エッジ一貫サービスでリカリング

③ 対処すべき課題

① 社会・環境課題への対応

- ・ 少子高齢化・気候変動などの課題克服に貢献するビジネスモデル構築
- ・ 社会課題解決と収益獲得の両立による企業価値向上

② ロボティクス・セーフティの統合

- ・ 協働ロボット・自律搬送ロボット普及に伴うセーフティ重要性の認識
- ・ ロボティクスとセーフティの両分野統合ビジネスの追求

③ 新事業による競争力強化

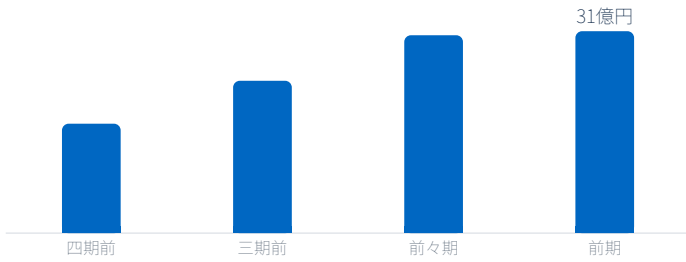
- ・ エッジAI半導体で低消費電力・高性能・高セキュリティを同時実現
- ・ 提携製品と当社画像認識・AI技術の融合による市場シェア拡大

面接で使えるポイント

- ・ 画像インテリジェンスを軸に、RS1チップでパチスロ・パチンコ市場のリーダーとして存在感発揮
- ・ AI・ディープラーニング技術とロボティクス・セーフティ分野の協業で社会課題解決に貢献
- ・ エッジAI半導体・FA事業で第二第三の事業柱を構築し、企業価値の飛躍的向上を目指す

証券コード 3652

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
グラフィックス処理に特化したIPコア開発・提供を
主力事業とする情報通信企業

主力事業・セグメント
・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）
・財務健康度73点と財務基盤が健全

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
73点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 57.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
884万円

情報・通信業内 58位/592社

平均年齢
42.0歳

情報・通信業内 108位/593社

平均勤続
6.0年

情報・通信業内 318位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: (株)デジタルメディアプロフェッショナル【3652】：配当

